

令和5年度 第3回板倉区地域協議会 次第

日時：令和5年6月9日(金)
午後6時～

場所：板倉コミュニティプラザ
201・202会議室

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 所長あいさつ
- 4 報告事項
 - ・中山間地域農業「将来ビジョン」の完成と実践に向けた取組方針について
- 5 協議事項
 - ・意見交換会について
- 6 その他
- 7 閉 会

「板倉区」の将来ビジョン

ありたい姿(キャッチフレーズ)

板倉区らしさである米とソバの美味しさを活かし、
インターネットにより、板倉の農業を世界に広げます！！

実現するための4つの柱(方向性)

担い手・後継者の確保



- 平場から山間地へ担い手の受入を行います。
- 既存人材育成機会の利用を促進します。
- 移住者受入のPR強化を行います。

農業生産維持に向けた作物選定・所得確保



- 棚田米の付加価値をPRします。
- ソバの生産・加工・販売の強化を図ります。
- インターネット等を活用した米・ソバのPRを行います。

農業機械・スマート農機の共有化・共同利用



- 区全体で共同利用できる農業機械の導入体制を整えます。
- 平場の農業法人への作業委託を行います。

土地利用の明確化・農地条件の改善



- 農道・用排水路及び用水乗入道路の整備を行います。
- 耕作者のいない農地の共同作業を行います。

アクションプラン

短期

令和5年度から令和11年度までの取組 ⇒ 「ロードマップ」を参照

中長期

区分	取組内容	いつ	だれが	どうやって
		該当なし		

事務局的作用を担う「活動のエンジンとなる組織」

「板倉区中山間地域農業振興会」、「生産組合の連合体(新組織立上げ)」ほか

現状と方向性

- 人口減、担い手不足による農地や集落行事の維持困難
- 板倉区中山間地域農業振興会の事務局体制強化による移住者を含めた外部人材確保

中山間地域農業に関心のある定年退職者や意欲ある人材等を募り、担い手を確保した上で、農地保全もさることながら立地条件をいかした棚田米やソバを生産することで地域の特産物の販売強化と、板倉の中山間地域を外部へ周知する。

【短期】アクションプラン(令和5年度～令和11年度までのロードマップ)

区分	取組内容	令和5年度 5期対策 4年目	令和6年度 5期対策 5年目	令和7年度 6期対策 1年目	令和8年度 6期対策 2年目	令和9年度 6期対策 3年目	令和10年度 6期対策 4年目	令和11年度 6期対策 5年目
担い手・後継者の確保	<p>①平場から山間地へ担い手の協力（支援）体制づくり</p> <p>実施主体（実働部隊） 定年退職者、意欲ある人 事務局的役割を担う組織（候補） 各地区生産組合の連合体（新組織立上げ）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 組織体制と情報発信体制の検討 実施地区の調査と計画 農地の出し手をリスト化 	→		<ul style="list-style-type: none"> 新組織立上げ SNS、ネットを活用して耕作者（支援者）を募集 耕作者と農地の出し手とのマッチング 市が手続きの支援 <p>↳ 条件が整った農地から順次、耕作を開始</p>	→		
	<p>②既存人材育成機会の利用促進</p> <p>実施主体（実働部隊） 地元農業者 事務局的役割を担う組織（候補） 各地区生産組合の連合体（新組織立上げ）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 組織体制と情報発信体制の検討 育成者と提供事例リスト化 受入希望地区と作業内容のリスト化 	→		<ul style="list-style-type: none"> 新組織立上げ 育成者と受入希望地区とのマッチング <p>↳ 条件が整った地区から順次、人材を派遣</p>	→		
	<p>③移住者受入のPR強化</p> <p>実施主体（実働部隊） 校区連絡協議会（新組織立上げ） 事務局的役割を担う組織（候補） 校区連絡協議会（新組織立上げ）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 組織体制と情報発信体制の検討 空き家バンク登録 	→			<ul style="list-style-type: none"> 新組織立上げ SNS、ネットを活用して移住者を募集 移住希望者と空き家のマッチング 移住希望者への現地案内支援 市職員との連絡調整 <p>↳ 条件が整った地区から順次、受入開始</p>	→	

【短期】アクションプラン(令和5年度～令和11年度までのロードマップ)

区分	取組内容	令和5年度 5期対策 4年目	令和6年度 5期対策 5年目	令和7年度 6期対策 1年目	令和8年度 6期対策 2年目	令和9年度 6期対策 3年目	令和10年度 6期対策 4年目	令和11年度 6期対策 5年目		
農業生産維持 に向けた作物 選定・所得確 保	<p>①棚田米の付加価値PR</p> <p>実施主体(実働部隊) 板倉区中山間地域農業振興会(新設:販促部門)</p> <p>事務局的作用を担う組織(候補) 板倉区中山間地域農業振興会(新設:販促部門)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 事務局体制の強化 写真コンテストの企画、立案(ソバのPRも含め) 地域おこし協力隊との連携 情報発信(SNS、ネット)の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 事務局販売部門立上げ 写真コンテストの実施 情報発信(SNS、ネット) 							
	<p>②ソバの生産・加工・販売の強化</p> <p>実施主体(実働部隊) 板倉区中山間地域農業振興会(新設:販促部門)</p> <p>事務局的作用を担う組織(候補) 板倉区中山間地域農業振興会(新設:販促部門)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 事務局体制の強化 J A以外の販路開拓 生産者と実需者(販売先)とのマッチング 地域おこし協力隊との連携 情報発信(SNS、ネット)の検討 市が補助金活用を支援 	<ul style="list-style-type: none"> 事務局販売部門立上げ 情報発信(SNS、ネット) 							
	<p>③インターネット等を活用した米・そばのPR</p> <p>実施主体(実働部隊) 板倉区中山間地域農業振興会</p> <p>事務局的作用を担う組織(候補) 板倉区中山間地域農業振興会</p>								<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> ①②と内容が重複しているため、上記に倣う。 </div>	

【短期】アクションプラン(令和5年度～令和11年度までのロードマップ)

区分	取組内容	令和5年度 5期対策 4年目	令和6年度 5期対策 5年目	令和7年度 6期対策 1年目	令和8年度 6期対策 2年目	令和9年度 6期対策 3年目	令和10年度 6期対策 4年目	令和11年度 6期対策 5年目
農業機械・スマート農機の共有化・共同利用	<p>①板倉区全体で共同利用できる農業機械の導入</p> <p>実施主体(実働部隊) 既存の生産組合</p> <p>事務局的役割を担う組織(候補) 板倉区中山間地域農業振興会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局体制の強化 ・共同化を希望する集落(面積)の把握 ・共同化が可能な農作業の検討 ・導入機械機種の検討 ・補助事業、交付金事業活用の検討 	→					
	<ul style="list-style-type: none"> ・機械を活用(導入)し、農作業の共同化開始 	→						
	<p>②平場の農業法人への作業委託</p> <p>実施主体(実働部隊) 平場の農業法人</p> <p>事務局的役割を担う組織(候補) 板倉区中山間地域農業振興会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局体制の強化 ・作業委託を希望する集落(面積)の把握 ・受入法人への交渉 ・実働部隊の検討 ・義寿逸社のリスト化 ・受入法人への交渉 	→	<ul style="list-style-type: none"> ・作業委託希望集落と受入法人のマッチング 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・条件が整った地区から順次、作業委託開始 	→						

【短期】アクションプラン(令和5年度～令和11年度までのロードマップ)

区分	取組内容	令和5年度 5期対策 4年目	令和6年度 5期対策 5年目	令和7年度 6期対策 1年目	令和8年度 6期対策 2年目	令和9年度 6期対策 3年目	令和10年度 6期対策 4年目	令和11年度 6期対策 5年目	
土地利用の明確化・農地条件の改善	<p>①農道・用排水路及び用水乗入道路の整備</p> <p>実施主体（実働部隊） 直接支払制度の組織 事務局的役割を担う組織（候補） 新組織の設立 （板倉区中山間地域農業振興会がよい）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・組織体制の検討 ・整備箇所 の把握とリスト化 							
	<ul style="list-style-type: none"> ・実働部隊の導入 ・技術者のリスト化（重機等オペや設計担当等） ・区内での情報共有と共働促進 ・集落間の予算配分調整 								
	<p>②耕作者のいない農地の共同作業</p> <p>実施主体（実働部隊） 直接支払制度の組織及び平場の農業者等 事務局的役割を担う組織（候補） 新組織の設立 板倉区中山間地域農業振興会が無難か）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・組織体制と情報発信体制の検討 ・対象農地の調査とリスト化 ・協定内の支援者把握とリスト化 			<ul style="list-style-type: none"> ・新組織立上 ・SNS、ネットを活用して支援者の募集と、支援者でも使える機械の導入（スマート農業） ・支援者と対象農地とのマッチング 				

“将来ビジョン”の実践に向けた取組方針

1 取組方針

(1) 将来ビジョンの地域内への浸透と気運の醸成

みらい農業づくり会議における話し合い参加者だけではなく、他の農業者や農業団体はもとより、地域全体に将来ビジョンを浸透させ、気運を高める。

(2) 他の協力者や参加者を巻き込んだ地域ぐるみの取組に拡大

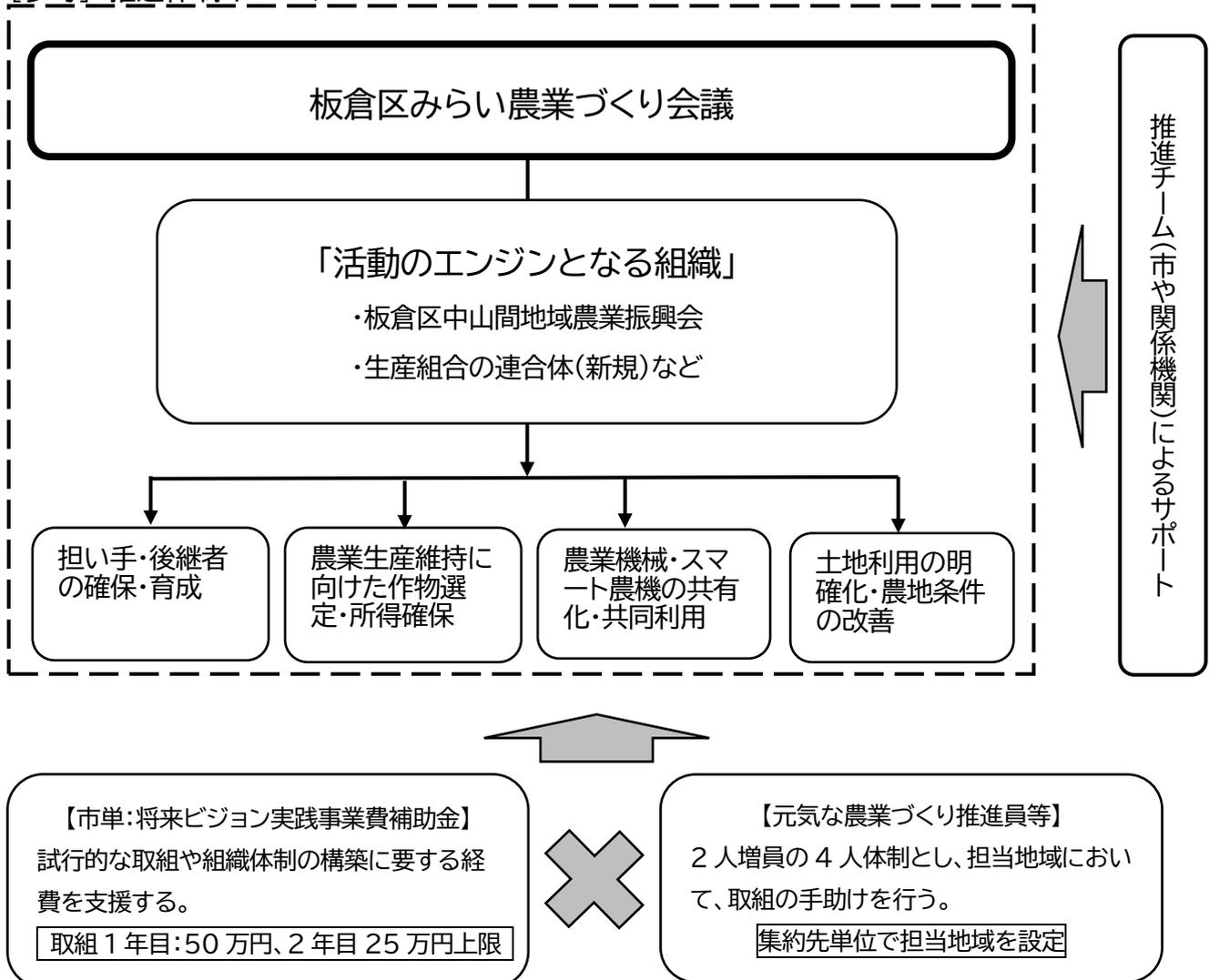
様々な機会を捉えて積極的に呼びかけを行う中で、多くの協力者や参加者を取り込み、地域ぐるみの取組に発展させる。

2 推進体制

(1) みらい農業づくり会議を通して、地域における中心的な役割を担う「活動のエンジンとなる組織」体制の整備を目指すとともに、4つの柱（課題テーマ）における取組状況などを共有する。

(2) 市や関係機関で構成する推進チームの枠組みで地域の取組をサポートする。

[参考] 推進体制イメージ



「みらい農業づくり会議」開催状況と「将来ビジョン」取組内容の一覧表

1. 開催状況（参加人数：延べ1,110人、うち女性123人）

地域自治区名	第1回 (農地と地域の強み・弱み等の整理)	参加人数		第2回 (今と将来の取組内容等を整理)	参加人数		第3回 (取組の優先順位付け等)	参加人数		グループワーク (テーマ別に具体策を検討)	参加人数		第4回 (将来ビジョンの検討と決定)	参加人数	
		うち女性			うち女性			うち女性			うち女性			うち女性	
谷浜・桑取区	令和3年12月14日	34	8	令和4年3月29日	26	8	令和4年6月28日	24	5	テーマ別に2回実施	56	13	令和5年3月29日	28	5
安塚区	令和3年11月25日	32	3	令和4年3月25日	33	3	令和4年7月7日	29	1	—			令和5年3月17日	25	1
浦川原区	令和4年3月14日	30	2	令和4年3月28日	29	1	令和4年7月12日	29	1	令和5年10月31日	23	1	令和5年2月21日	19	1
大島区	令和3年11月30日	37	3	令和4年3月24日	32	2	令和4年7月4日	31	3	—			令和5年3月22日	24	1
牧区	令和3年11月29日	37	7	令和4年3月23日	25	3	令和4年11月9日	24	3	—			令和5年3月27日	19	5
吉川区	令和3年11月19日	34	1	令和4年3月23日	29	1	令和4年7月12日	28	1	令和5年11月17日	37	2	令和5年2月22日	33	-
板倉区	令和3年11月26日	33	5	令和4年3月22日	23	4	令和4年10月26日	22	3	—			令和5年3月22日	17	3
名立区	令和3年8月20日	38	8	令和3年12月21日	31	2	令和4年6月22日	26	4	テーマ別に2回実施 (組織育成Gは4回)	85	7	令和5年4月12日	28	2
		275	37		228	24		213	21		201	23		193	18

2. 「将来ビジョン」取組内容

地域自治区名	【キャッチフレーズ】 ありたい姿	担い手・後継者の確保	農業生産維持に向けた作物選定 ・所得確保	農業機械・スマート農機の共有化 ・共同利用	土地利用の明確化・農地条件の改善	事務局的作用を担う 「活動のエンジンとなる組織」
谷浜・桑取区	谷浜・桑取区らしさである海から山までの地域資源を活かし、地域内外との交流により、桑谷ファンを増やします！！	<ul style="list-style-type: none"> 農業体験の受入に向けた体制整備 農業体験希望者の受入 担い手の募集 マニュアル（就農）の作成 半農半「X」の推進 地域おこし協力隊の導入（検討） 	<ul style="list-style-type: none"> 山菜の収穫作業体験を促進する 山菜を活用した所得補償 振興作物（ブルーベリー等）を栽培する 情報を発信する（特産品の販売等） 	<ul style="list-style-type: none"> 農作業の共同化を進める ドローンによるカメムシ防除を共同で実施する ラジコン草刈り機による法面除草の共同作業 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥獣被害対策の実施（地区全体を広く網羅する電気柵等の設置） 農道、水路等のインフラ管理体制の構築（管理の省力化に向けた整備を含む） 基盤整備の実施 農地貸出 	「NPO かみえちご山里ファン倶楽部」と「桑谷農業振興会」との共同体
安塚区	安塚区らしさである豊かな自然と雪を活かし、ひと手間とブランド化により、持続可能な農業をめざします！！	<ul style="list-style-type: none"> 情報発信体制を検討し、新規就農希望者を募集 法人設立の検討 移住者、定年帰農者の受入れ 	<ul style="list-style-type: none"> 米の安塚区ブランドの検討 自然薯オーナー制度の検討 イチジクとクルミシロップの試験的な取組 	<ul style="list-style-type: none"> ドローンの活用を推進する 関係機関に対して、農業機械のリース制度の充実や農業機械導入の補助率アップを要望する 	<ul style="list-style-type: none"> 基盤整備の検討（用水路、暗きょ排水を含む） 農地の集約、集積の実施 	安塚区みらい農業づくり会議に参画した団体を中心に、新たに「(仮称) 安塚区みらい農業づくり推進協議会」を組織する予定。
浦川原区	浦川原区らしさである伝承技術と農村文化を活かし、豊かな地域資源の活用と異業種間の連携により、将来世代につながる持続可能な農業をめざします！！	<ul style="list-style-type: none"> U・Iターン希望者等の半農半Xの生活環境づくり 農作業コンテストを通じた区の魅力発信及び農家同士のコミュニティづくり 水路・農道等の新たな管理体制の仕組みづくり 	<ul style="list-style-type: none"> 竹の有効利用 朴葉飯の商品化 米粉を活用した商品化 	<ul style="list-style-type: none"> スマート農業で若者への魅力発信と生活環境の整備を促進 農業機械の共同利用の推進 異業種間連携による農業受託事業の促進 	<ul style="list-style-type: none"> 主食用米以外の作物栽培の促進 蜂蜜の製造・販売の促進 	浦川原区フューチャーデザインワークショップに参画した団体を中心に、新たに「(仮称) 浦川原区みらい農業づくり推進協議会」を組織する予定。
大島区	大島区らしさである人や物・自然の豊かさを活かし、楽しい農業や地域のつながりにより、人生の楽園をめざします！！	<ul style="list-style-type: none"> 地域の受入体制の構築と地域おこし協力隊の導入を検討 農業参入する会社を募集する 残す農地、貸し付ける農地、やめる農地の線引きを行う 	<ul style="list-style-type: none"> 農産物と地域の魅力の情報発信 農産物を加工し、高付加価値化による所得の増収を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> 農業機械の共同利用の促進と農作業の共同化に取り組む 市を通じて、NOSA Iによる防除の継続を希望する ドローンの活用を推進する 	<ul style="list-style-type: none"> 残す農地を明確にする 農道、水路、ため池の整備を行う 人・農地プランの理解の浸透を図る 	大島区みらい農業づくり会議に参画した団体を中心に、新たに「(仮称) 大島区みらい農業づくり推進協議会」を組織する予定。
牧区	牧区らしさである・自然・棚田・人情を活かし、SNSでのPRにより、美味しさを世界へお届けします！！	<ul style="list-style-type: none"> 女性が参入しやすい環境づくり 女性・若者農業イベントに対する農業体験の開催と交流人口の拡大 空き家・空き地・農地付き空き家の利用促進 	<ul style="list-style-type: none"> こだわり米の生産推進 女性が参加しやすい農業イベントの開催 SNS等を活用した情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> 農業3Kのイメージ払拭 ドローンの導入促進 	<ul style="list-style-type: none"> 圃場整備、暗渠配水の促進 農業用排水、ため池の整備促進 	「地域運営協同組合（農業＋商工観光）の（新組織設立）」ほか
吉川区	吉川区らしさである人のあたたかさや自然の多様性を活かし、移住の促進と交流人口の拡大により、担い手農家の確保・育成を図ります！！	<ul style="list-style-type: none"> 移住者（地域おこし協力隊等）の受け入れ 地域の魅力発信 非農家や企業との協力体制の整備 	<ul style="list-style-type: none"> 「吉川ブランド」の確立 山菜の栽培 	<ul style="list-style-type: none"> 地域に合ったスマート農業 農業機械の共同利用 	<ul style="list-style-type: none"> 守るべき農地の明確化（集落戦略の見直し） 条件の悪い農用地の活用 農業用施設の整備 山林の整備 	「みらい農業づくり会議」を発展させた「農業者と関係機関が連携した新たな組織」
板倉区	板倉区らしさである米とソバの美味しさを活かし、インターネットにより、板倉の農業を世界に広げます！！	<ul style="list-style-type: none"> 平場から山間地へ担い手の協力（支援）体制づくり 既存人材育成生機会の利用促進 移住者受入のPR強化 	<ul style="list-style-type: none"> 棚田米の付加価値PR そばの生産・加工・販売の強化 インターネット等を活用した米・そばのPR 	<ul style="list-style-type: none"> 板倉区全体で共同利用できる農業機械の導入 平場の農業法人への作業委託 	<ul style="list-style-type: none"> 農道・用排水路及び用水乗入道路の整備 耕作者のいない農地の共同作業 	「板倉区中山間地域農業振興会」、「生産組合の連合体（新組織立上げ）」ほか
名立区	名立区らしさである豊富な資源を活かし、地域の連携や発信により、名立を日本中に売り込みます！！	<ul style="list-style-type: none"> 農業体験の受入に向けた体制整備 農業体験希望者の受入 担い手の募集 農業体験の実施 空き家情報の発信 農作業の協同化 	<ul style="list-style-type: none"> 梅を新植する ソバを生産、拡大する（イベントや特産品の開発含む） 情報を発信する 	<ul style="list-style-type: none"> 農作業の協同化を進める ドローンによるカメムシ防除を共同で実施 ラジコン草刈り機による法面除草の共同作業 	<ul style="list-style-type: none"> 農地の有効利用促進（農地集積、遊休農地の活用、多面的な利用）及び基盤整備事業の実施 農業インフラを整備（農道・水路の整備） 	「名立区農業振興協議会」を中心とする区内農業団体（集落協定・多面組織等）の協議体

令和 5 年度板倉区地域協議会 意見交換会について

1 日時、会場、出席委員（予定）※各日とも、開会 30 分前に現地集合

① 寺野地区

- ・ 6 月 18 日（日）午後 6 時 30 分～ 会場：下西ふれあいセンター
担当：平井会長、手塚委員（進行係）、吉田委員、田中委員（記録係）
長藤委員

② 筒方地区

- ・ 6 月 23 日（金）午後 6 時 30 分～ 会場：旧筒方小学校
担当：古川副会長、池田委員（進行係）、長藤委員（記録係）、秋山委員、
手塚委員

③ 針地区

- ・ 6 月 27 日（火）午後 6 時 30 分～ 会場：板倉コミュニティプラザ
担当：平井会長、小林委員（進行係）、下鳥委員（記録係）、田中委員、
山本委員

④ 宮島地区

- ・ 7 月 1 日（土）午後 5 時～ 会場：板倉コミュニティプラザ
担当：古川副会長、植木委員（進行係）、庄山委員（記録係）、池田委員

⑤ 豊原地区

- ・ 7 月 14 日（金）午後 7 時～ 会場：板倉コミュニティプラザ
担当：古川副会長、庄山委員、秋山委員（進行係）、山本委員（記録係）
植木委員

⑥ 山部地区

- ・ 7 月 15 日（土）午後 6 時 30 分～ 会場：ぬしんの里記念館
担当：平井会長、吉田委員（進行係）、小林委員（記録係）、下鳥委員

意見交換会の流れ

〇〇地区連絡協議会と板倉区地域協議会との意見交換会

日時：令和 5 年〇月〇日（ ）午後〇時～

場所：〇〇〇〇〇

- 1 開 会
- 2 〇〇地区連絡協議会長あいさつ（3分程度）
- 3 板倉区地域協議会会長（または副会長）あいさつ（2分程度）
- 4 報 告
 - ・ 自主的審議事項「板倉区の未来を拓く観光について」（5分程度）
※会長または副会長が説明

 - ・ 「地域独自の予算」、「公共交通計画」について（5分程度）
※総合事務所が説明

 - ・ その他（5分程度）
※地域の課題など
- 5 意見交換
 - ※進行係が中心となってフリートーク（30分～1時間程度）
- 6 閉 会